

チェーンソー実技研修会

林業技師の馬淵征雄氏などを講師に、チェーンソーの使い方を学びます。

日 11月5日(日)、9時30分～15時
場 帯広の森9-10年エリア(西25南6)

定 先着10人 料 1000円

申 11月2日(木)までに、電話で帯広の森サポーターの会・オバラ(☎35・7245)またはホームページから申し込み。



無料映画上映会と

JICA海外協力隊秋募集説明会

映画上映と、途上国の体験談などを聞くことができる説明会です。

日 11月12日(日)、①無料映画上映会 13時～14時30分、②体験談・応募相談など15時～17時

場 とかちプラザ(西4南13)

定 ①のみ先着30人、申し込みは

WEBフォームから。

空きがあれば当日参

加も可能。

場 JICA北海道(帯広)ボランティア事業担当(☎35・1210)



みんなの市民の掲示板

市以外からの市民向けのお知らせを掲載しています。広報おびひろ1月号では、市民の掲示板はお休みです。

なお、2月号掲載の受付締切は12月13日(水)です。



問い合わせ 広報広聴課 (市庁舎3階、☎65・4109)

令和5年度第3回道営住宅入居者募集

10月20日(金)から配布の募集案内のほか、随時募集の住宅もあるので、詳細は問い合わせください。

受付期間 11月3日(祝)～6日(月)

抽選場所 十勝合同庁舎(東3南3)

場 エーワン・創造設計舎コンソシアム(西8南13、☎22・2013)へ。

「相続・遺言に関する終活セミナー」および「相続登記相談会」

法務局職員、司法書士、公証人による相続・遺言セミナーと、相続登記相談会を同時開催します。

日 11月18日(土)、①セミナー 13時～16時、②相続登記相談会 13時～17時(1組30分)

定 ①先着28人、②先着24組

場 申 11月15日(水)までに、釧路地方法務局帯広支局(東5南9、☎24・5837)へ。

司法書士無料法律相談会

相続に関する手続き、登記、多重債務の整理、民事訴訟、家事事件手続きなどの相談に応じます。

日 11月21日(火)、18時～20時

場 とかちプラザ(西4南13)

申 11月16日(木)までに、電話で釧路司法書士会司法書士総合相談センター(☎0800・800・3946)へ。

くらしのセミナー

マイナンバーカードやマイナポータルの使い方を学びます。スマホとマイナンバーカードを持参。

日 11月28日(火)、14時～15時30分

場 とかちプラザ(西4南13)

定 先着30人

申 11月1日(水)～18日(土)までに、電話で帯広消費者協会(☎22・7161)へ。

防災・減災シンポジウム～日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震への備え

日 12月7日(木)、14時～17時

場 とかちプラザ(西4南13)

定 会場先着150人、WEB先着200人

申 11月24日(金)までにWEBフォームから申し込み。



場 防災・減災シンポジウム事務局(北海道開発技術センター内、☎011・738・3363)

創立50周年記念公演

舞台劇「あなたが生まれるまで」

日 11月4日(土)、14時～15時15分(開場15分前)

場 グリーンプラザ(公園東町3)

定 先着200人

料 当日券 大人2000円、高校生以下1500円、2歳以下無料

場 認定NPO法人ふれいおん・とかち(☎36・0560)

北海道和種馬を知ろう2023

駄載実演

ばん馬とどさんこ馬の違いを知ってもらうイベントです。

日 11月5日(日)、①12時30分～12時50分、②13時10分～13時30分(荒天中止)

場 帯広競馬場(西13南9)

場 十勝どさんこ女子会(☎090・6412・3369)

B型肝炎訴訟 帯広説明会

対 B型肝炎給付金の請求を考えている人やその家族など

日 11月12日(日)、13時30分～15時30分

場 とかちプラザ(西4南13)

場 全国B型肝炎訴訟北海道弁護士会・倉本(☎050・3786・1570)

第6回「十勝・四国遍路会」

「私たちの四国遍路行」「伊予・松山から土佐・高知までの逆打ち四国遍路」をテーマに講演します。

日 11月19日(日)、14時～16時

場 とかちプラザ(西4南13)

定 先着30人 料 100円

場 北海道シーブ・ブリーディング・サービス代表・福井(☎42・5195)

やさしい日本語 入門講座

対 講習内容に興味がある人など

日 11月23日(祝)、13時～14時30分

場 グリーンプラザ(公園東町3)

場 帯広市福祉人材バンク(☎27・2525)

早寝早起き朝ごはん

～時間栄養学から学ぶ

Zoom配信あり。

日 12月2日(土)、13時30分～15時

場 とかちプラザ(西4南13)

定 会場先着40人

申 11月24日(金)までに、Eメールで北海道栄養士会十勝支部・佐藤(☎36・3311、✉h00190350@hokuei.or.jp)へ。

図書館のオススメ

今月は、からだにやさしいごはんの本を紹介します。

問い合わせ 図書館(西2南14、☎22・4700)

『からだを整え おにぎりとおみそ汁』

著者…藤井 恵
出版社…主婦と生活社



(表紙画像使用許諾済)

今年の夏は猛暑日が続きましたが、そろそろ寒い季節が近づいてきました。本格的な冬になる前に、暑さでクタクタの体と心をいたわってみませんか。

こんな献立なら、寝坊した月曜の朝も、残業帰りの疲れた胃にも優しく、明日の元気を養ってくれますよ。おにぎりのバリエーションに悩んだ時にもぜひ♪

ふるさと 見聞録



写真・文／百年記念館 森 久大

十勝で見つかった五所川原産須恵器

昭和63年に行われた発掘調査で、音更町十勝川温泉1遺跡から須恵器大甕の破片が見つかりました。須恵器とは、5世紀頃に朝鮮半島から導入された技術によって古墳時代中期～平安時代に生産された焼き物です。登り窯を使い高温で焼き締められた須恵器は、硬質で液体の保管容器としても優れています。北海道で見つかる須恵器大甕は、北海道で自製できない酒を本州から運び込む際に使った容器ではないか、と想像したくなります。

発掘調査報告書では単に「須恵器」と報告されたこの資料ですが、改めて観察してみると、色調の特徴などから、9世紀末～10世紀中頃に青森県五所川原市で生産されたものであることが分かりました。北海道内で五所川原産須恵器が出土した遺跡は60カ所ほどありますが、十勝での出土例はこれまで知られていませんでした。

律令国家による支配が東北北部にまで及ぶ中で、北海道では10世紀頃から本州産の鉄製品と五所川原産須恵器の流通が急速に広がります。古代の北海道に暮らした人々は、本州で珍重された毛皮やワシ羽などの物々交換によって、これら本州の産物を手に入れたと考えられています。このような古代の流通網が十勝にも及んでいたことを示す、貴重な出土品と言えます。

休日・夜間の急病は

▷帯広市急病テレホンセンター(☎0155・26・1099) ▷北海道救急医療情報案内センター(☎0120・20・8699、携帯電話☎011・221・8699)